

(18) その他の取組について

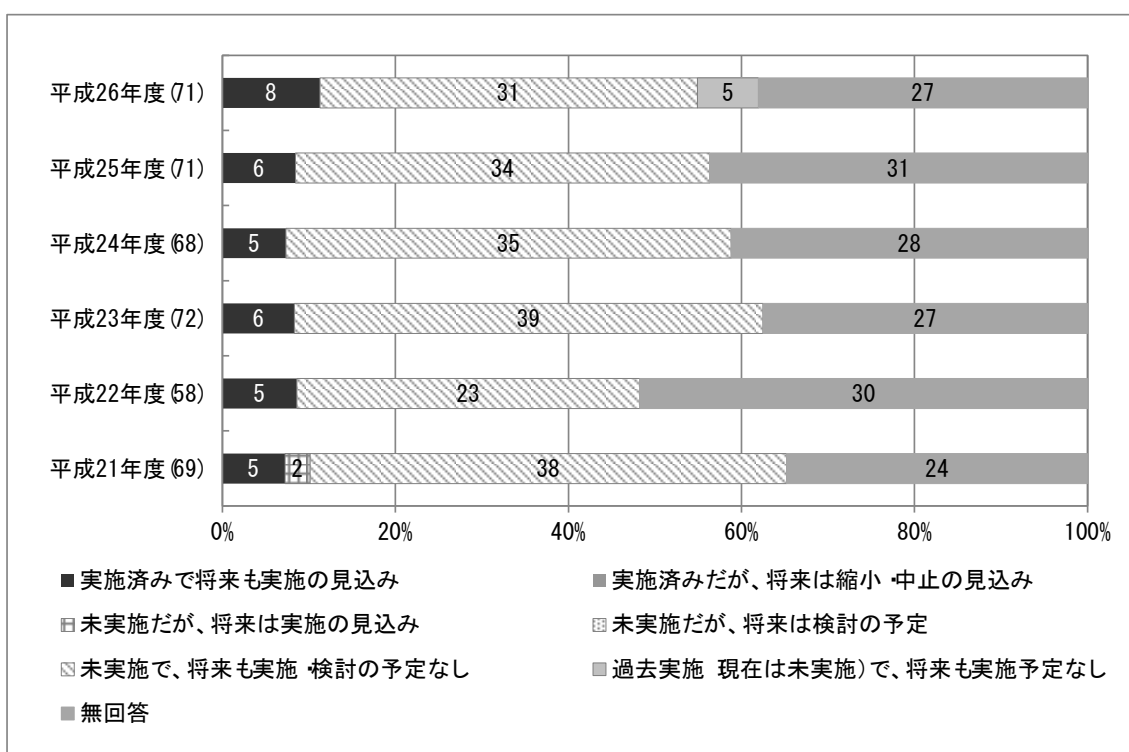
■今年度の特徴

「実施済みで、将来も実施の見込み」が約1割にとどまっている。一方で、「未実施で、将来も実施・検討の予定なし」が4割強となっている。

■トレンド

「実施済みで、将来も実施の見込み」はほぼ横ばいで推移している。

その他取組について（政令市・中核市・特別区）



- 「実施済みで、将来も実施の見込み」が8件（11%）、「未実施で、将来も実施・検討の予定なし」が31件（44%）、「過去実施（現在は未実施）で、将来も実施予定なし」が5件（7%）となっている。

＜その他の取組に対する特徴的な回答＞

自治体	取組内容
葛飾区	<p>葛飾区では平成 15 年より、区民・事業者・区の三者の協働による組織として「かつしかごみ減量・リサイクル推進協議会」を設置し、10 月をごみ減量月間と定めて身近にごみの発生抑制に取り組むことができるマイバッグ持参キャンペーンを実施している。具体的には商店街やスーパーマーケットなどを会場とし、ごみの減量に関するアンケートの実施と、協力いただいた方へのマイバッグの配布をおこない、レジ袋削減によるごみの減量を呼び掛けている。</p> <p>また区内 2 商店街においては、マイバッグを利用することでポイントを貯め、一定のポイントと引き換えに景品を配布する取組を実施しており、行政は景品やポイントカード、ポスターなどの支援をおこなっている。</p>
西宮市	<ul style="list-style-type: none"> ①レジ袋の無料配布を中止する ②レジ袋の収益金を環境保全活動等に活用する ③レジ袋を辞退された市民に対して物品等を提供する（ポイント制等） ④繰り返し使用が可能な買い物袋（マイバッグ・マイバスケット）等を提供する ⑤ノー！レジ袋の日を設けて買い物袋持参（マイバッグ・マイバスケット）を促進する ⑥レジ袋削減への取り組みをポスターやチラシ等で啓発する ⑦商品の量り売りなど（生鮮食品等の販売で袋詰めすることを控える）を促進する ⑧トレイ、ラップ、紙製容器包装の削減などの発生抑制や排出抑制を促進する ⑨店頭、店内において販売員などから消費者に対して容器包装を使用するかどうかの声を敢行し容器包装の削減への促進の呼びかけをする ⑩エコカード活動・環境学習の推進 ⑪地域団体と連携した環境保全活動やキャンペーン活動の実施 ⑫その他「西宮市レジ袋削減推進委員会」が認めた資源循環型社会に向けた有効な取り組み
郡山市	<p>オリジナルエコソング「涙のレジ袋」を作成し、市ウェブサイトで公開している。</p>
宮崎市	<p>事業者にキャンペーンソング「持って行こうマイバッグ」店内放送、レジ袋削減啓発ポスター掲示を依頼</p>
高槻市	<p>本年度、本市の廃棄物減量等推進員に参加していただいた「ごみの減量・資源化講演会」にてレジ袋削減を図るため、マイバッグを配布した。</p>
大津市	<p>本市が参画する「買い物ごみ減量推進フォーラムしが」の取り組みとして、定期的に市民団体や事業者と意見交換しているほか、消費者向けアンケートや事業者の取組実態調査を通じて周知状況やレジ袋の削減効果を検証し、拡充に向けた検討を行っている。</p>
新潟市	<p>新潟市民ノーレジ袋運動を宣言（平成 21 年 3 月 30 日）</p>